

月刊 社会保険 4

2018 VOL.813

一般社団法人
全国社会保険協会連合会

健康増進法の一部を改正する法律案の概要
新たな高齢社会対策大綱の概要

日本年金機構からのお知らせ

日本年金機構におけるマイナンバーへの対応(概要)ー日本年金機構におけるマイナンバーの利用について
「ねんきんネット」のユーザID発行件数が500万件を超えました。

健康増進法の一部を改正する法律案の概要	5
新たな高齢社会対策大綱の概要	6
日本年金機構からのお知らせ	
日本年金機構におけるマイナンバーへの対応(概要)ー日本年金機構におけるマイナンバーの利用について「ねんきんネット」のユーザID発行件数が500万件を超えました。	12
年金・健康保険委員活動報告 社会保険委員会活動について	
医療法人一条会渡川病院副管理部長 <small>いのうえ さとる</small> 井上 寛	18
あの人 この人 私たち 第12回 湯たんぼで暖かい夢を見る	20
エッセイスト <small>ふしかわ てつ ま</small> 藤川 鉄馬	
書評 <small>なかむら しゅういち</small> 中村 秀一著『2001-2017年ドキュメント 社会保障改革ー「年金時代」186本のコラムが語る』	23
損をしたくない人が損をしがちな心理学 第12回(最終回) 損をしないための対策は…	
経済コラムニスト <small>おおえ ひで き</small> 大江 英樹	24
自分らしく生きる社会とは 第18回(最終回) アベイラブル(available)ーあなたとともにいるー	
株式会社朝日エル会長 <small>おかもと けい こ</small> 岡山 慶子	26
しなやかなからだづくり 第12回(最終回) いつまでも若々しく お茶の水健康長寿クリニック院長 <small>しろさわ たく じ</small> 白澤 卓二	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30 / 年金保険編 32 / 介護保険編 34 / 労働保険編 36	
特定社会保険労務士 <small>すずき</small> 鈴木 ひろみ	

ー訂正とお詫びー

平成30年3月号(通巻812号)「平成30年度診療報酬改定の概要」欄10頁「これまでの場合」の表中「自己負担額 94,287点」とあるのは「自己負担額 94,287円」の、同頁「平成30年4月以降」の表中「自己負担額 94,667点」とあるのは「自己負担額 94,667円」の誤りでした。お詫びして訂正します。

表紙写真・竹内敏信/デザイン・STデザイン、(有)フェイム/編集協力・(株)アップルハウス/印刷・(株)エイエヌオフセット

表紙のことば——竹内敏信 「光の響」「無名滝」

福井県大野市



多くの桜が植えてある日本列島。しかし意外なことに滝の近くに桜が植えてあることは少ない。この滝もそうである。桜取材の道中。桜を見つけ辺りを見渡すと地図にない滝があるではないか。風景は一期一会とよくいったものだが、まさにそのとおりだと思った。

「無名滝」とは名前がなく、台風など大雨の次の日にできる滝が多い。ここがそうなのかは一概にはいえないが、少なからずそういった事情はあるだろう。だから地図にないのだ。

もしかしたらこの滝は数日でなくなってしまい、またいつか現れるのではないか。私と一緒に、桜を見るために現れたのかもしれない。

© 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

社会保険委員会活動について



医療法人一条会渡川病院副管理部長
井上 寛

■はじめに
私の住む高知県四万十市は、旧中村市と旧西土佐村が平成17年4月10日に合併して誕生しました。旧中村市は、今から約550年前、一条教房公が応仁の乱を避けてこの地に下向し、京都を模した街づくりをはじめたことから、「土佐の小京都」と呼ばれています。高知県西南部に位置し、人口約3万4000人で最後の清流と呼ばれる四万十川が流れています。温暖な気候ですが、平成25年8月には、全国1位の最高気温41度を記録し、冬には少しですが積雪することもあります。

そんな四万十川の通称赤鉄橋を西に渡ったところに私の勤務する医療法人一条会渡川病院があります。法人設立は、昭和31年12月1日で昭和32年7月に病院開設、平成29年に開設60周年を迎えました。許可ベッド数は、180床、スタッフは、約150人です。診療科目は精神科になります。高知県から委託を受けて高知県認知症疾患医療センターを標榜し、認知症の診察を行っています。

私の職場の健康管理は、労働安全衛生法に基づく健康診断での定期健診の項目に加えて特定健診の項

す。私の職場でも職場の健康度チェックを実施して健康企業宣言をしています。他の活動では、永年社会保険事務所に携わって来た方の表彰や、年金委員と健康保健委員の表彰伝達式などもあります。私自身も昨年11月に日本年金機構理事長より表彰をいただきました。他の委員もいる中大変恐縮しましたが、これからも委員活動をがんばってこの表彰に報いなければと身の引き締まる思いです。

■最後に
もともと企業数もあまり多くない地域で、少子高齢化で人口が減っていく中、生産年齢人口の低下で労働力の確保ができない、人手不足で設備はあるが稼働できず企業の力が発揮できない等で廃業し、やめていく委員がいる一方、新たな企業はあまりなく委員の減少を危惧しています。そういった厳しい現状ですが、日本年金機構、全国健康保険協会にも協力していただきながら委員の増加、参加者の増員につながるような研修会の提案に努めたいと思います。

社会保険事務担当者、社会保険委

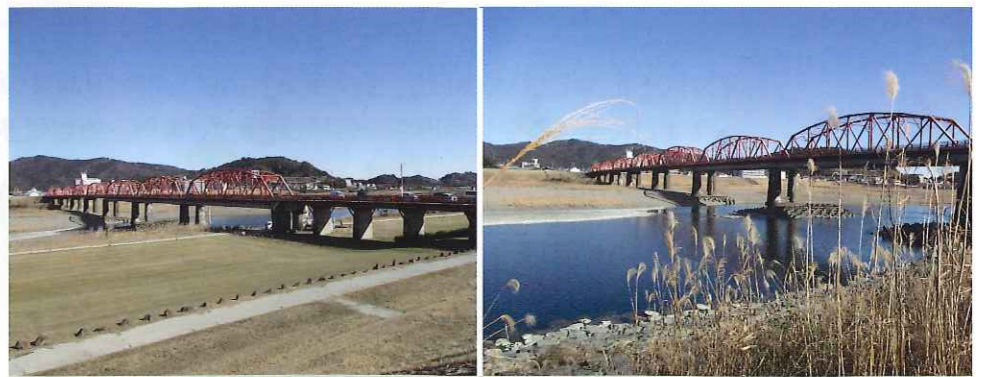
員として、職員、家族、自分の健康に対する意識の向上に一層の努力をし、年金、健康保険の相談に対して、よりよいアドバイスができるよう研修会等で正しい役に立つ情報を身に

日も検査しています。職場が病院なので一部血液検査、胸部X線撮影を除いては自院でき、検査の結果次第で医師からの生活習慣病予防の指導があります。職場が病院ということもあり、従業員の健康に対する意識は高いのですが、さらに健康に対する意識向上にも努めています。

■委員活動について
私はこちらの病院に平成16年から勤務して14年目になります。勤務当初から社会保険の業務に携わっていますが、未だに慣れずいろいろご迷惑をかけています。身近な事務手続で、出産一時金の医療機関への直接支払制度、産前産後、育児休業中の社会保険料の免除、事前に限度額適用認定証の提示をすれば高額療養費支給申請が省略(一部例外あり)できる制度は、職員から大変便利がられています。

高知県社会保険委員会連合会に4カ所ある南国支部、高知東支部、高知西支部、幡多支部の中の幡多支部で、平成19年から社会保険委員として研修会に参加する活動をさせていただいています。平成28年度からは、幡多社会保険委員会会長を拝命して、それまで受

け身で研修や表彰式に参加していましたが、今は研修内容の企画から参加し、自分の名前で委員を表彰するといった、委員活動に対する関わり方が180度変わりました。こちらもまだ慣れずに他の委員の方、事務局にご迷惑をかけています。委員の活動としては、高知県、



四万十川橋(通称赤鉄橋)



医療法人一条会渡川病院

つけ、日本年金機構、協会けんぽに對しては、職員の意見を伝えることができるよう社会保険委員として活動していきたいです。(高知県幡多社会保険委員会会長)